

## ふくしまローカル鉄道魅力発信動画作成業務委託仕様書（案）

本仕様書は、福島県が行う「ふくしまローカル鉄道魅力発信動画作成業務」を委託するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

### 1 業務名

ふくしまローカル鉄道魅力発信動画作成業務

### 2 業務の目的

本事業は、福島県内のローカル鉄道及び沿線の魅力を伝える動画を作成し、まだ知られていない魅力や独自性の情報発信を行うことで、路線の認知度向上と鉄道の利用促進につなげることを目的とする。

### 3 履行期限

契約締結日から令和 7 年 3 月 2 8 日（金）

### 4 業務内容

#### （1）動画作成業務

上述の目的に沿って以下の内容により下記ア～ウに示す動画を作成すること。

なお、動画の内容や詳細については、発注者と十分に協議しながら進めること。

ア 県内ローカル鉄道の魅力を P R するための動画

（ア）動画を 3 種類作成すること。

（イ）動画の長さは 1 種類につき、10 分～15 分程度とすること。

（ウ）動画 3 種類で取り上げる路線は次の通りとすること。

①水郡線（福島県内）

②磐越東線

③磐越西線（福島県内）

（エ）動画では、各路線の概要や車窓からの風景、沿線の絶景などを紹介し、視聴者が路線への理解を深め魅力を感じられるよう P R すること。また、視聴者が鉄道を利用した観光をイメージできるよう、沿線の観光スポットの紹介や実際の乗車の様子などを盛り込むこと。

（オ）県内外から広く視聴していただけるよう発信力のある演出・構成となるよう工夫すること。

（カ）動画には日本語の字幕を YouTube 上で設定し、表示の有無の切り替えができるようにすること。

（キ）動画のサムネイルを作成すること。

イ アの動画を基に作成した県内ローカル鉄道路線ごとの魅力を伝えられるダイジェスト動画

（ア）アで取り上げた路線ごとに 2 本ずつ（計 6 本）動画を作成すること。

（イ）動画の長さは 3 ～ 5 分程度とすること。

（ウ）動画は映像と B G M、ナレーションで構成され、字幕をつけること。

（エ）動画のサムネイルを作成すること。

ウ ア及びイの動画を基に作成した SNS への掲載により県内ローカル鉄道の魅力を伝えられるショートムービー

(ア) ア及びイで取り上げた路線ごとに2本ずつ(計6本)動画を作成すること。

(イ) 動画の長さは、15秒程度とすること。

(ウ) 動画は映像とBGM、ナレーションで構成されること。

## (2) 動画の規格等

ア 画面比率16:9、1920×1080(フルハイビジョン)とする。

イ 言語は日本語とする。

ウ 発注者に納品するデータは、YouTubeで再生可能な形式(WMV、MPEG4、MOVなど)とする。

エ YouTubeへの動画コンテンツのアップロード作業については、原則として県側が行う。

## (3) 受託事業の運營業務

ア 受託事業運営のための運営体制を明確にすること。

イ 準備から実施までのスケジュールの調整等、すべての運營業務を行うこと。

ウ 必要かつ適切な人員配置を行うこと。

## (4) 成果品

事業終了後、以下の成果物等を提出すること。

ア 実績報告書(紙媒体1部及び電子データ)

イ データファイル及び動画を収録したDVD

ウ その他、発注者が必要と認めるもの

## (5) 提出書類

受託者は、委託契約書に定めるもののほか、次の各号に掲げる書類を提出しなければならない。

ア 契約締結後速やかに提出するもの

(ア) 委託業務着手届(様式第1)

(イ) 統括責任者通知書(任意様式)

(ウ) 業務計画書及び実施工程表(任意様式)

(エ) その他、発注者が業務の確認に必要と認める書類

イ 業務完了後に速やかに提出するもの

(ア) 委託業務完了報告書(様式第2)

(イ) その他、発注者が業務の確認に必要と認める書類

## (6) 統括責任者

受託者は、本業務にあたって十分な経験を有するものを統括責任者として定めなければならない。

## (7) 事業実施にあたっての打ち合わせ

受託者は、本業務の期間において、福島県との間で随時打ち合わせを行った上で業務を実施するものとする。

また、福島県は本業務の実施のために必要な協力をするものとする。

## (8) 留意事項

### ア 2で制作した動画コンテンツの著作権及び二次使用について

(ア) 制作した動画コンテンツの著作権（著作権法第二十七条及び二十八条に規定する権利を含む）は、原則として発注者に帰属するものとし、発注者と協議の上、適切に管理すること。また、受注者は著作権者人格権の行使をしないものとする。

(イ) 制作した動画コンテンツは、発注者が適当と認めたウェブサイト、イベント、各種メディア、デジタルサイネージ等での公開を行う場合がある。なお、発注者が二次使用するにあたり、第三者の有する著作権、その他権利を侵害することがないように、制作にあたっては、必要な許諾を得ること。

### イ ロケーションサービス料について

JR東日本が保有する鉄道施設（駅、車両内等）を撮影する際に発生する「ロケーションサービス料」は、委託費に含めるものとする。

### ウ その他

(ア) 本業務で個人情報及び特定個人情報を扱う場合は、流失・損失が生じないように、その保護について十分な注意を払うこと。

(イ) 本業務で取得した情報については、秘密を保持するとともに、契約目的以外には絶対に利用しないこと。

(ウ) 受注者は、受託業務の遂行上必要とする資料の収集にあたり関係機関の協力を得る必要がある場合は、予めその趣旨を委託者に連絡した上でこれを行わなければならない。

(エ) 業務の実施にあたっては、業務の内容及び範囲について、発注者と綿密な打ち合わせを行い、その決定に従うこと。

(オ) 受託者は、受託業務に関する事項について、発注者から報告を求められた場合には速やかに応じること。また、改善が必要な事項については、直ちにこれに応じ、その結果を報告すること。

(カ) 本仕様書に明示なき事項または業務に疑義が生じた場合は、発注者及び受託者双方の協議により業務を進めるものとする。

ただし、明示なき事項にあっても、社会通念上必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。

(キ) 委託費の支給事由と同一の事由により支給要件を満たすこととなる県等の交付金、補助金、助成金等との併給はできないこと。

(ク) 委託業務に関連する書類・領収書等は、契約締結後5年間保存するものとする。